



2003年03月18日

VWターレック 2003 FIAクロスカントリー ワールドカップ第一戦でクラス優勝

MOTOR SPORTS NEWS

2003年3月16日(日)、フォルクスワーゲンは、2003 FIAクロスカントリー ワールドカップ第1戦のイタリアン バハにおいて、シーズン初となる2輪駆動クラスにて優勝を収めました。ベルギー出身でワークスドライバーのステファン アンラールとアラン ロー組は、VWターレックで総合4位を獲得。アンラールは、ターレックで出場した今年1月のパリダカ(正式名称:テレフォニカ・ダカール2003)の記録(6位)を上回る結果となりました。ブリュッセル出身で37歳のアンラールは、フォルクスワーゲンの1.9リッターTDI® エンジンを搭載したバギーにより、ディーゼル部門で再び最高ランクをマークしました。この結果、アンラールはクロスカントリー ワールドカップにおいて、2輪駆動部門のポイントリーダーとなりました。また、ユッタ クラインシュミットとナビゲーターのファブリツィア ポンズは、土曜日に32位まで順位を落としたものの、その後、順調に順位を重ね7位まで復帰しました。

VWレーシングの統括責任者R.シュトロツィクは、「再び私たちは、クラス優勝とクロスカントリー ワールドカップにおけるクラス優勝という素晴らしい戦績を収めました。どちらのドライバーも、このラリーはマシンへの負担が極めて大きいと言っていますが、無事に両車ともゴールできて、ほっとしています。クラインシュミット選手とアンラール選手には脱帽します。ライバルとの接近戦では、サーキット バトルの最高の場面を思い起こさせました」と語りました。また、アンラール選手も初出場となったイタリアン バハの成績に満足しており、喜びを隠さずに次のようにコメントしました。「ロー選手と私にとって、大成功のレースであったと思います。ラリーは厳しく予断を許しませんでしたが、その結果にはとても満足しています」。また、2001年度のイタリアン バハ チャンピオン、ユッタ クラインシュミットは、「再び不運に見舞われてしまったけれど、チームにとっては貴重な経験になったと思います。このラリーは本当にマシンにとって厳しいもので、パリダカを上回るものなのです」と語りました。

【クロスカントリー ワールドカップ 第1戦 イタリアン バハ 暫定結果】

No	ドライバー / ナビゲーター (競技車両)	所要時間
1	増岡 H. / ピカール G. (三菱パジェロ)	6:29'46hrs
2	ペテランセル S. / コッテレット J.P. (三菱パジェロ)	+ 2'52min
3	スーザ C. / マグネ H. (三菱L200)	+ 17'57min
4	アンラール S. / ロー A. (VWターレック 2WD)	+ 50'04min
5	モンテルド J.L. / トルナベル R.C. (三菱パジェロ)	+ 1:03'58min
6	コモルニッキ L. / モートン R. (三菱パジェロ)	+ 1:05'03min
7	クラインシュミット J. / ポンズ F. (VWターレック)	+ 1:07'42min
8	カンポス F. / クレサール A. (トヨタランドクルーザー)	+ 1:08'07min
9	オリヴェイラ H. / リベイロ J. (日産パトロール)	+ 1:10'16min
10	ホウジアックス D. / ロソーレンP. (日産ナバラ)	+ 1:14'52min

次のクロスカントリー ワールドカップは、4月4日(金)～13日(日)に開催されるチュニジア ラリーです。VWターレックの活躍にご期待ください。